



地域資源の保全管理

天城町広域協定運営委員会（鹿児島県大島郡天城町）

- 本地区は、徳之島の天城町に位置し、主にサトウキビ、畜産、輸送野菜類が生産されている。高齢化が進む中で、本町の基幹産業である農業の農用地や農道、水路等の農業用排水施設、農村環境を地域共同活動により適切に保全することが必要である。
- 天城町広域協定運営委員会は、14集落から構成されており令和3年度に広域化となった。天城町全体を一本化することにより事務処理の軽減や各組織間での規則の統一化を図り、各集落の保全活動に取り組んでいる。
- 本会は、農家及び非農家の住民と協力して、農道の草刈、農業用排水路等の泥上げ清掃活動等を行い維持管理に務めている。

【地区概要】 ※R6年度時点

・認定農用地面積：1,444ha

・資源量：水路 157.4km

農道 208.4km

ため池 4箇所

・主な構成員：農業者、非農業者、
自治会

・交付金：約5,900万円（R6）

農地維持支払2,900万円

資源向上支払3,000万円

（共同）

1

活動開始前の状況や課題

- 耕作者の高齢化及び担い手不足に伴い、農道や農業用排水路、遊休地になりうる農用地が増加傾向にあり、維持管理を行うことが困難な状況であった。
- 台風や豪雨等の災害時には、側溝等に堆砂した土砂の影響により、水路が冠水し機能しなくなる。それに起因し、農用地・農道等に多大な影響がある状況。



【農道の草払い】



【点検】

取組内容

- 農地・水・環境保全向上対策事業（H19～H25）、多面的機能支払交付金事業（H26～）に取り組んでいる。

（主な取り組み）

- ・農用地、農業用施設の点検
- ・農用地の草刈り等の作業
- ・農業用施設の草刈り、泥上げ
- ・農道へのコスモスによる景観形成
- ・異常気象後の点検、応急措置等
- ・伝統文化の伝承



【景観形成】



【農業用施設の管理】

取組の効果

- 保全活動に交付金を用いることで構成員の保全意識と地域住民との連携を取りやすく協力体制が整った。
- 地域コミュニティの強化や伝統文化の伝承に貢献している。



【地域コミュニティ】



【豊年祭】



きっかけ

耕作者の高齢化と担い手不足、
農業用施設の老朽化により、
周辺環境の維持が困難

Step1 (～H18)

各集落保全会結成前

○ 農業用施設の老朽化による劣化が進む中、施設を管理する耕作者の高齢化や減少に伴い農業用施設管理が難しくなっていた。

Step2 (H19～)

各集落環境保全会結成

○ 農地・水・環境保全向上対策事業を活用し、地域資源の保全管理を実施していくため、各集落保全会（14集落）を結成した。



Step3 (H26～)

多面的機能支払交付金事業による活動

○ 多面的機能支払交付金事業となることを受け、地域伝統文化の継承への取り組みを強化。農村コミュニティの強化を促し、地域を活性化。



将来に向けて

○ 今後も高齢化や担い手不足が益々進むと思われる。今後は広域組織の連携を図り、保全活動の向上を目指す。

○ 小集落を中心に組織員の更新が困難な状況になりつつある。その対策として年間を通して活動できる広域組織の中に活動支援班を導入し恒久的な活動につなげる。

今後の展望

Step5 (R4～)

更新後の活動

○ R4年度には1集落が加り天城町内全集落で広域化することにより各組織間での統一化を図れた。

Step4 (R3～)

活動の更新

○ R3年度より広域化を14集落中13集落で天城町広域協定運営委員会を発足し事務処理の軽減や各組織間での統一化を図った。

